

腎不全や 心血管病などによる死亡の 危険性の区分	腎機能 GFR 区分	尿たんぱく試験紙法			
		(-)	(±)	(+以上)	
■ 非常に危険    ■ かなり危険 ■ やや危険    ■ 危険性は低い	正常または高値	90 以上	■	■	■
	正常または軽度低下	60 - 89	■	■	■
	軽度～中度低下	45 - 59	■	■	■
	中等度～高度低下	30 - 44	■	■	■
	高度低下	15 - 29	■	■	■
	末期腎不全 (ESKD)	15 未満	■	■	■

あなたは、腎臓病を有している可能性があり、  
 今回の検診結果では、上の表の 「○色」 にあたります。  
 添付のリーフレットも参考にしてください。

既に、医療機関を受診されている場合には、この表をご持参され、かかりつけ医に相談してください。※

かかりつけ医をお持ちでない方は、担当地区の保健師さんに相談するか、千葉県のホームページで「特定健診で「腎臓病に関する精密検査のお勧め」通知が届いた方へ」(URL: [も](#)しくは QR コード) を参照して医療機関を受診してください。

※かかりつけ医の先生方へ：千葉県医師会の「○○」を参照し、対応をご検討ください。

千葉県医師会の HP には、  
 可能であれば「腎疾患対策協力医 (仮称)」のリストや腎疾患専門医療機関リスト  
 特定健診の腎健診で抽出された対象者への対処法を載せてもらう